

【地方創生交付金事業について】

②地方創生拠点整備交付金事業

(1) 浄法寺塗協働事業拠点施設機能強化改修事業

1) 事業費

	予算額	決算額(予定)
事業費	117,672,000円	111,455,000円
交付金配分額	51,543,000円	49,712,000円

2) 事業内容

・浄法寺塗を稼ぐ産業として育成することを目標とし、市内工房事業者が連携した浄法寺塗共同販売事業体の設立を進めるとともに、事業者の活動拠点として滴生舎の生産設備増強や販売店舗整備を行う。

・漆器増産のため、市内工房事業者による共同使用を考慮し、漆工室や漆風呂（硬化設備）の拡張、原料となる漆を安定的に保管できる漆保管庫や漆器の養生室・倉庫を設置する。また、木工棟には、デザイン性や機能性などを意識した漆器の制作に取り組むために、木地試作スペースを確保する。

3) 重要業績評価指標（KPI）

- ・共同事業体による漆器販売額
→H32年度で20,000千円増加
- ・滴生舎利用、来館者数→1,250人増加
- ・共同事業体加盟事業者の漆器出荷合計額
→13,800千円増加

4) 今年度の進捗状況

- ・屋根全面葺き替え
- ・正面入口前駐車場整備
- ・展示販売室全面改装
- ・漆工室拡張
- ・漆器製作関連設備増強
- ・漆保管庫、養生室、倉庫整備
- ・木工棟木地製作スペース整備



(上) 滴生舎全景
(下) 改修後の展示販売室

5) 来年度以降の展開

- ・設備等の増強により生産量をアップ（現行の約1.5倍）することで、商品待ちの期間短縮を図る。
- ・展示販売室での企画展やワークショップ、勉強会などの開示をおこない、入館者の増加を図る。
- ・生産力や販売力を高めながら、自立を目指す。（会社化検討）